



## 【愛知県選手団結成式】

○7月12日、刈谷市総合文化センターで行われた南東北総体愛知県選手団結成式の際に、平成30年度東海総体の広報啓発活動を行いました。そこでは、わたしたち



県推進委員会が、来年愛知県で行われる競技の紹介をしました。津島高校 荒生さんのあいさつから始まり、水泳競技、バスケットボール競技、卓球競技、ボート競技、フエシング競技、少林寺拳法競技を、それぞれ短い時間で紹介しました。わたしたちが県推進委員会として人前に立つのは、今回の啓発活動が初めてだったので、緊張でうまく話せなかつたりする部分もありましたが、この先さまざまな活動に取り組んでいくわたしたちにとって、良い第一歩となりました。

## 【南東北総体視察】

○わたしたちは、各会場にいる推進委員、補助員の方々に話を聞きました。

視察初日に、総合開会式の準備をしている推進委員の方との交流をしました。推進委員の方々の活動を「見て」「聞いて」「感じて」、「おもてなしの心」をとっても大切にして活動していることがわかりました。南東北の推進委員会の方々は、

「高chool生活動とは、いろんな想いを持った選手を受け止め、それをサポートしていくもの。また、いろいろな人との交流を通して、多くの感動や達成感を味わうことができる活動。」と語っていました。

2日目、3日目にはバレーボール競技会場で働く補助員の方に話を聞き、どんな仕事をしているのか、補助員として働くことが分かったのはいつか、などを聞きました。県推進委員会ができるだけ早く仕事を割り振って各補助員に伝えることが大切だとわかりました。

3日間いろいろな方に話を聞いて交流できたことや、自分たちがこれからどのように活動していけばいいのか分かり、とても有意義な時間となりました。そして、県外から訪れる方々をはじめ、大会に参加するすべての方の想いを受け止め、



おもてなしの心で大会の準備・運営に携わってきたいと思いました。

## 【会場紹介シリーズ①】

・県庁所在地「名古屋市」

○名古屋市は、三英傑の「信長」「秀吉」「家康」が天下統一を夢見た地で、今でも徳川家康が建てた金のシャチホコで有名な名古屋城や徳川園があり、歴史を感じることができます。

また食文化も独特な進化をし、「手羽先」や「きしめん」、「ひつまぶし」「天むす」などが有名です。

観光地では2011年3月に世界最大となった直径35mのプラネタリウムを持つ名古屋市科学館や、ウミガメの研究をしている名古屋水族館など多数あります。

